

**新型** 住宅用分電盤  
**パールテクト**

負荷名称シート作成ソフト  
操作説明書



テンパール工業株式会社



## 負荷名称シート作成ソフトについて

当ソフトウェアは **新型 住宅用分電盤 パールテクト** 専用の負荷名称シートをプリンターで印刷する為のソフトウェアです。

## 免責および注意事項

- ◆本データを無断で改変又は他に流用することを禁じます。
- ◆当ソフトウェアを、権利者の許諾なく放送・公開上映・賃借業等に使用することは、法律で禁じられています。
- ◆また、当ソフトウェアの内容(マニュアル等を含む)の一部又は全部を無断で転記・複製することを禁止します。
- ◆当ソフトウェアの内容を使用した結果、発生する直接、間接の被害、損害について、テンパール工業株式会社及び制作会社は一切の責任を負わないものとします。
- ◆当ソフトウェアの記載内容は令和5年12月現在のものです。
- ◆記載されている内容・仕様等は、改良等により、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

## 動作環境

対応OS Windows 10 (32bit版,64bit版), Windows 11

※Microsoft .NET Framework 4.8がインストールされていること。

上記アプリケーションがインストールされていない場合、「Windowsの機能の有効化または無効化」より、「.NET Framework 4.8」を有効化してください。

## 商標・登録商標・著作権について

※Windows 10、Windows 11は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

※その他記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

<b>1. 負荷名称シート作成システムの起動</b> .....	<b>4</b>
<b>2. トップ画面</b> .....	<b>5</b>
<b>3. 住宅用分電盤負荷名称シート作成</b> .....	<b>6</b>
3.1 回路数設定の操作方法 .....	7
3.2 2次送り回路番号の編集方法 .....	8
3.3 場所・機器・その他の編集方法 .....	9
<b>4. シート編集内容の保存</b> .....	<b>10</b>
<b>5. シート印刷</b> .....	<b>11</b>
<b>6. 〈補足〉アプリケーションソフトのインストール</b> .....	<b>12</b>

# 1. 負荷名称シート作成システムの起動

負荷名称シート作成システムは、スタート・メニューから起動するか、デスクトップ上にあるアイコンをダブルクリックして起動します。



## 【項目・機能説明】

番号	項目・機能	説明
(1)	スタート・メニュー	クリックして負荷名称シート作成システムを起動します。
(2)	ショートカット・アイコン	ダブルクリックして負荷名称シート作成システムを起動します。

## 2. トップ画面

負荷名称シート作成システムを起動するとトップ画面が表示されます。



(1)

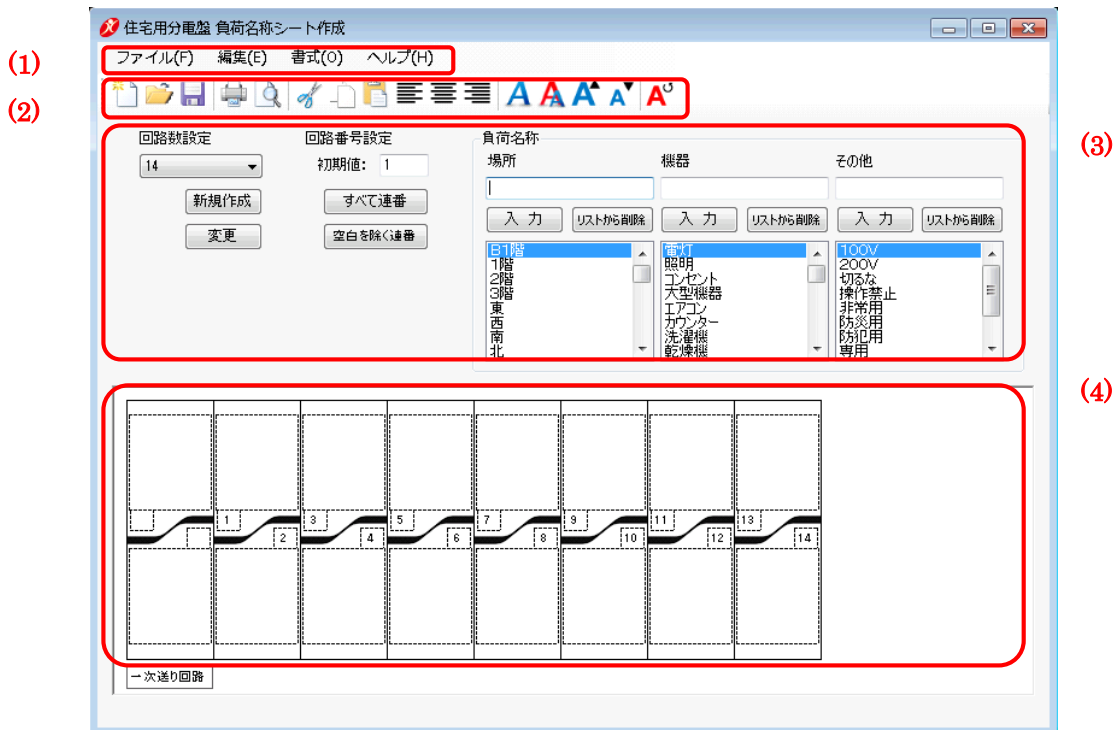
(2)

### 【項目・機能説明】

番号	項目・機能	説明
(1)	住宅用分電盤負荷名称シート作成	住宅用分電盤の負荷名称シートを作成するための編集画面を表示します。
(2)	終了	確認メッセージを表示し、負荷名称シート作成システムを終了します。

### 3. 住宅用分電盤負荷名称シート作成

住宅用分電盤負荷名称シート作成ボタンをクリックすると、新規シートの編集画面が表示されます。



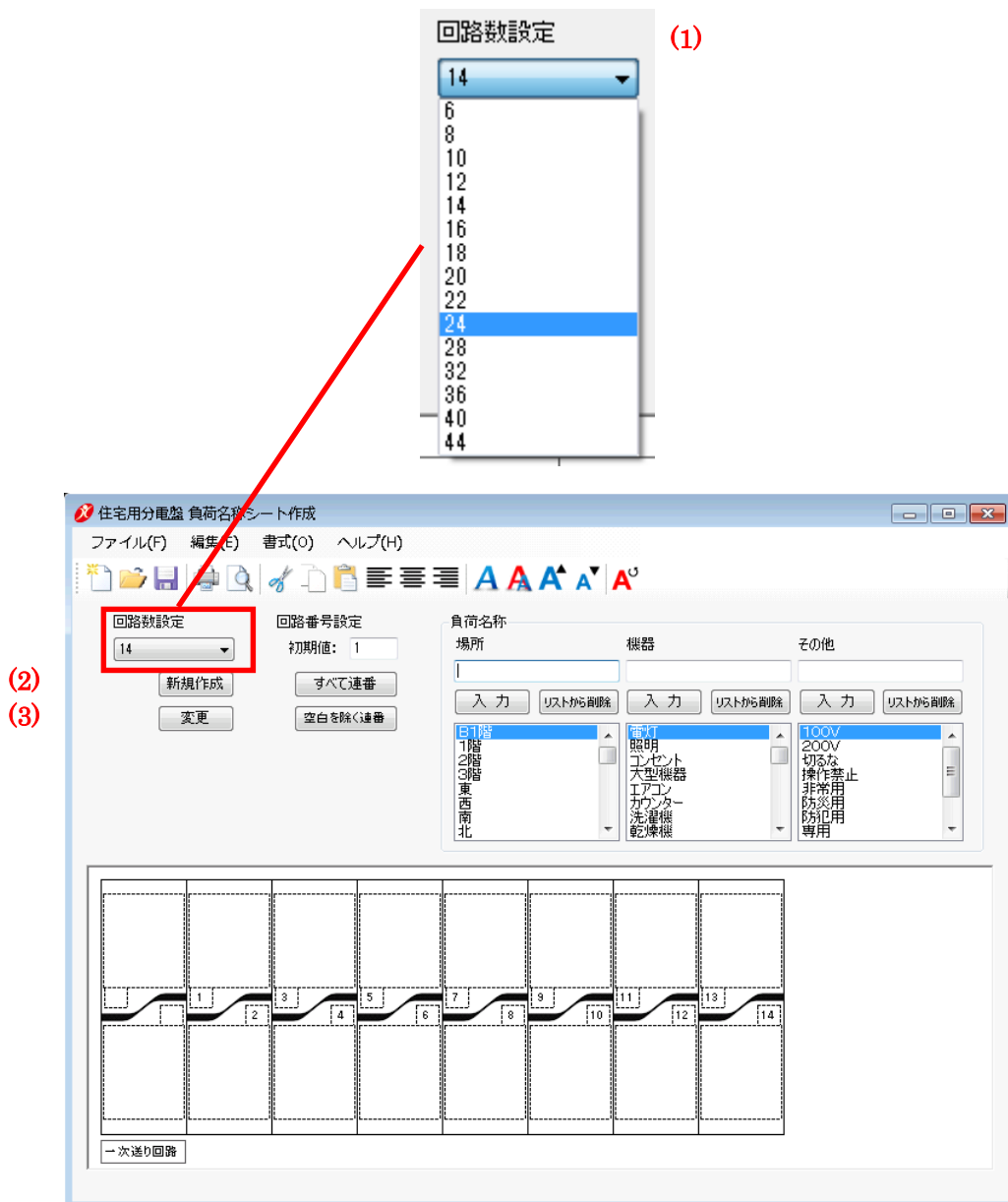
#### 【項目・機能説明】

番号	項目・機能	説明
(1)	メニュー	編集内容のファイルへの保存や新規作成、シートの印刷などを行ないます。
(2)	アイコン・メニュー	編集内容のファイルへの保存や新規作成、シートの印刷などに加え、シート文字列のフォント編集等を行ないます。 ※フォント編集については下記補足参照
(3)	シート入力エリア	回路数の設定や、シートへの文字列編集を行ないます。 (詳細は9ページを参照ください)
(4)	シート編集エリア	シートの編集イメージを表示します。 直接シート文字列を編集することも可能です。

#### 【補足】フォント編集

- A をクリックするとフォント編集画面(下記)が表示され、各種フォント設定を行なう事ができます。
- A をクリックすると選択されたシートの文字列のフォントサイズを自動調整します。
- A<sup>U</sup> をクリックすると全シートのフォント設定を初期状態に戻します。

### 3.1 回路数設定の操作方法

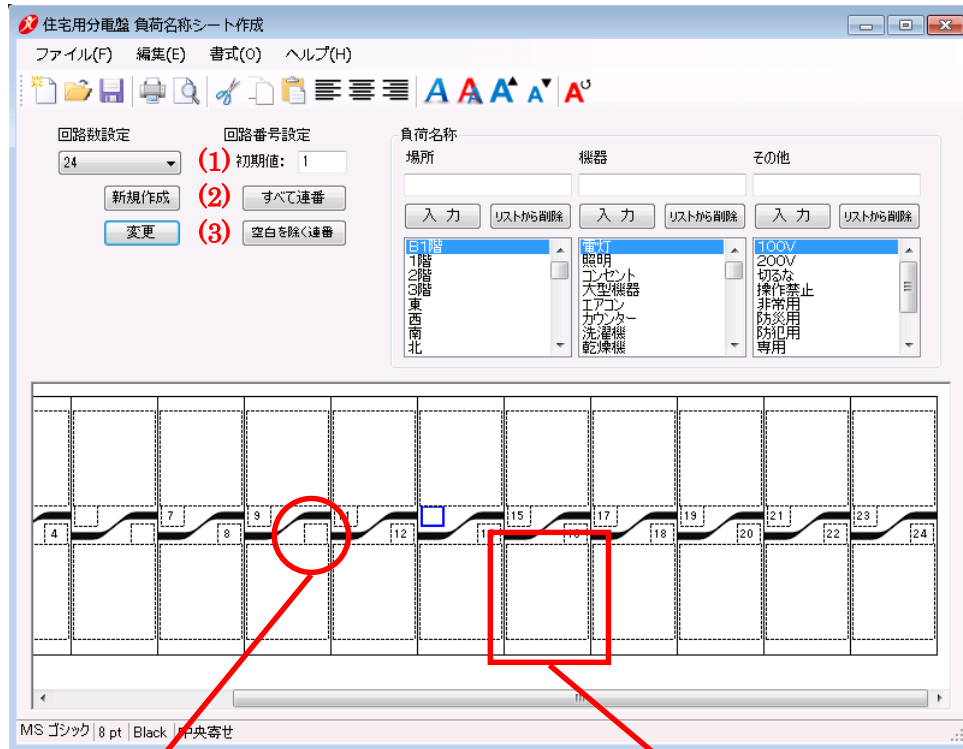


#### 【項目・機能説明】

番号	項目・機能	説明
(1)	回路数設定	作成するシートの2次回路数をリストから選択します。
(2)	新規作成	確認メッセージを表示し、選択した回路数分の編集エリアを表示します。
(3)	変更	選択した回路数分の編集エリアを表示します。

## 3.2 2次送り回路番号の編集方法

2次送り回路番号は、開始番号を指定して一括変更するか、入力エリアに直接入力することで編集することができます。



未入力欄をスキップして連番設定することも可能

ダブルクリックで編集モードとなり、直接入力も可能。

### 【項目・機能説明】

番号	項目・機能	説明
(1)	初期値	2次送り回路番号の開始番号を入力します。
(2)	すべて連番	ボタンをクリックすると、シート編集エリアのすべての2次送り回路番号に、開始番号からの連番がセットされます。
(3)	空白を除く連番	ボタンをクリックすると、シート編集エリアの2次送り回路番号に、開始番号からの連番がセットされます。(回路番号入力の枠のみ)



### 3.3 場所・機器・その他の編集方法

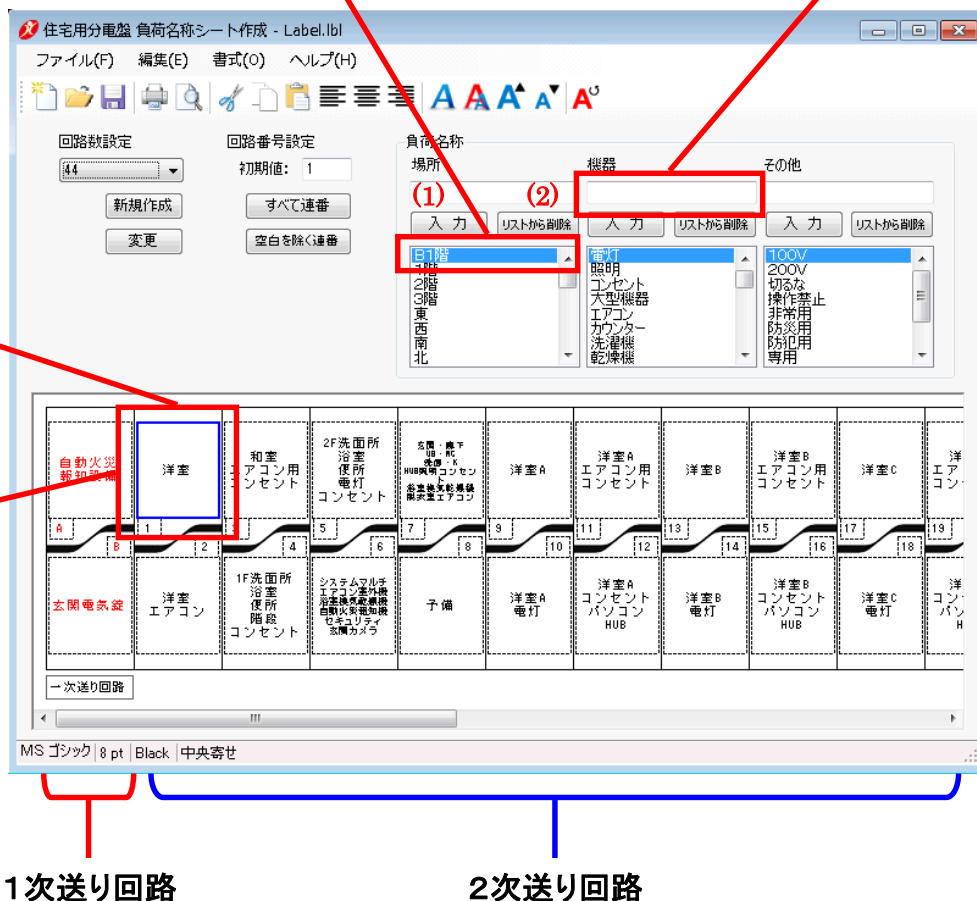
場所・機器・その他は、下のリストから適切な負荷名称を選択するか、入力エリアに直接入力することで編集することができます。

ダブルクリックでも入力可能

直接入力も可能

選択しておく

ダブルクリックやF2キーで編集モードとなり、直接入力も可能。



#### 【項目・機能説明】

番号	項目・機能	説明
(1)	入力 (場所・機器・その他共通)	編集したいシートを選択した状態で、リストから適切なシート名を選択し、入力ボタンをクリックすると、シート名がセットされます。 ※シート名を入力エリアに直接入力することも可能です。 直接入力した場合、リストにも入力した文字列が追記されます。
(2)	リストから削除	リストから選択したシート名を、リストから削除します。

## 4. シート編集内容の保存

編集したシートの内容をファイルに保存することができます。  
保存したファイルを読み込むことで、共通するシート作成を効率的に行うことが可能です。



### 【項目・機能説明】

番号	項目・機能	説明
(1)	上書き保存	シート編集エリアで編集した内容を、編集中のファイルに上書き保存します。
(2)	名前を付けて保存	シート編集エリアで編集した内容を、新規ファイルとして保存します。
(3)	ファイルを開く	シート編集エリアの情報を保存したファイルを開き、シート編集エリアに保存された内容を再現します。

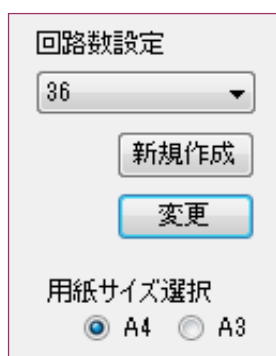
## 5. シート印刷

編集したシートの内容を印刷します。



### 【項目・機能説明】

番号	項目・機能	説明
(1)	印刷プレビュー	印刷イメージのプレビューを表示します。 印刷ボタンをクリックすると印刷します。
(2)	印刷	画面に表示しているシートの内容を印刷します。



※印刷はA4サイズ用紙を想定しています。  
回路数によっては、用紙サイズの選択オプションが表示され、用紙サイズを変更することができます。

## 6.〈補足〉アプリケーションのインストール

インストールには「Microsoft .NET Framework 4.8」が必要です。  
「Microsoft .NET Framework 4.8」がインストールされていない環境では、「Windowsの機能の有効化または無効化」より、「.NET Framework 4.8」を有効化してください。(令和5年現在サポート期間中のWindows 10、Windows 11では既定で有効になっています)

